

2012年2月21日 現在
東日本大震災プロジェクト
編成センター

特別編成「東日本大震災から1年」について



※タイトル・放送時間は変更の場合があります

◎3月10日(土)

	総合テレビ	Eテレ	BSプレミアム	ラジオ第1
5				
6				
7				
8	オープニング			
9	週刊 ニュース深読み			
10	特集「明日へ」 【岩手・福島から全国へ】 【移動中継】 ほか			
11				
12				
13				
14	Jリーグ・開幕戦 「ペガタ仙台」 対 「鹿島アントラーズ」	こころの時代(再)		
15		地域ミーティング	絆ほっこり東北の鍋 アンコール	
16	特集「明日へ」1日目 【被災地からの声・この1年】 【いまあなたにできること】 【移動中継】 ほか			
17				
18				
19	NHK海外ネットワーク まとめ			
20	震災から1年 「明日へ」コンサート	総合・BSP一部同時放送		
21	NHKスペシャル 「宮城・南三陸町」			
22				
23	3月11日のマナー			
0				仙台発 ラジオ深夜便 ～被災地の明日のために～ ※1:00～FM同時
1	震災関連番組 アンコール編成			
2				
3				
4				

◎3月11日(日)

	総合テレビ	Eテレ	BSプレミアム	BS1	ラジオ第1	FM	
5		こころの時代					
6	産地発! たべもの一直線 「食のパワーで地域復興」						
7	被災地 震災1年目の朝 小さな旅・福島 サキどり1「シリーズ震災1年」 日曜討論 【宮城から全国へ】 【移動中継】 ほか						
8		趣味の園芸			震災アーカイブス		
9							
10					伝説の名勝負(再) 「不屈の闘志激突! '85ラグビー日本選手権 新日鉄釜石×同志社大学		
11							
12	特集「明日へ」2日目 【歌でエール交換】 【県外避難者の1年】 【阪神・奥尻からのメッセジ】 【視聴者が記録した1年】 【移動中継】 【追悼式典中継】 【明日への旅立ち】 ほか						
13							
14							
15							
16							
17	大相撲春場所 - 初日 - ※短縮						
18	移動中継・まとめ	東日本大震災1年 この町で暮らしたい ～障害者・地域福祉復興へ～	冬・北国からのコンサート アンコール	サッカーリーグの群像	復興へ あしたのために ～東日本大震災から1年～	震災FM特集 ココロウタ	
19	NHKニュース7						
20		東北発☆未来塾					
21	NHKスペシャル 「震災1年」	オーケストラの森					
22		ETV特集 ネットワークで作る 放射能汚染地図(5)					
23							
0							
1	ドキュメント20min						
2	J-MELO						
3							
4							



特別編成「東日本大震災から1年」について

NHKでは、東日本大震災から1年を迎える3月10日から11日にかけて、総合テレビでの長時間編成を中心に、テレビ・ラジオの各波で特別番組を予定しています。総合テレビでは被災地のきめ細かな情報を、Eテレでは若者や障害者向けに。BS1は国際的な視点で。BSプレミアムで音楽もの。など、それぞれの波の特性をいかした番組をラインアップし、多角的に震災1年に向き合います。

総合

☆3月10日、11日の長時間編成

「特集 明日へ 支えあおう～東日本大震災から1年～」

(タイムテーブル資料別紙)

震災から1年。被災地では復興が思うように進まない一方で、被災地以外では関心が失われつつある。改めて被災者の声に耳を傾け被災地の現状を全国に伝えるとともに、支援のためにいま私たちに何ができるのか、ともに考える2日間とする。

キャスター：三宅民夫アナウンサー 滝島雅子アナウンサー

FROM被災地

“被災地からの全国発信”を徹底するため、宮城県石巻市にキーステーションを置いてお送りする。復興はどこまで進んだのか、人々はどのような思いで暮らしているのか、通常の全国放送の網では漏れてしまう“埋もれた問題や声”を丹念に拾い上げる。岩手・宮城・福島それぞれの問題を取り上げる「被災地各県から全国へ」、NHKが震災直後から集めてきた数多くの被災者の言葉で1年を振り返る「被災地からの声・この1年」などのほか、夜9時からの「NHKスペシャル」でも被災地各所を生中継で結び、復興の課題や人々の思いを伝えていく。

TO被災地

被災地への関心が薄れる一方で、被災地のために何かしたいと思っている人は、いまなお少なくない。本格的なボランティアから地元でもできるちょっとした支援まで、誰でも参加できる被災地支援の情報を伝えるコーナーや、過去の震災で同じような体験をした人たちが東北に向けて経験を語る「阪神・奥尻からのメッセージ」など、全国から被災地へ向けて支援の思いを届ける。

移動中継・被災地は今

北は青森から南は千葉まで、できるだけ多くの被災地を訪ねる「移動中継」を行う。3月1日から毎日（土日の3・4日は除く）、北ルートは「あさいち」（午前9時台）、南ルートは「ゆうどきネットワーク」（午後5時台）で生中継を行い、10 - 11日は特集番組の中で中継を出しながら移動していく。この期間に30か所近くの市町村を訪ね、場所ごとに違う復興の進み具合をレポートしていく。

☆各波からの震災関連番組ピックアップ

総合

■鶴瓶の家族に乾杯 岩手県 大船渡市・大槌町・陸前高田市

3月 5日(月) 総合 後8:00~8:43 「岩手県大船渡市の旅」

3月12日(月) 総合 後8:00~8:43 「岩手県大槌町・陸前高田市の旅」

笑福亭鶴瓶さんとゲストが、ステキな家族を求めて日本中を巡る旅番組「鶴瓶の家族に乾杯」。

大震災からまもなく一年。鶴瓶さんは、シドニーオリンピック女子マラソン金メダリスト・高橋尚子さんをゲストに迎え、岩手県を旅した。訪れたのは、甚大な被害を受けた、大船渡市、大槌町、陸前高田市。震災後、番組ではこれまで東北で出会った皆さんに会いに行く“再会編”の旅を続けてきたが、ぶっつけ本番の旅として被災地を訪れるのは今回が初めて。二人の出会いを通して、今、岩手に生きる人々の姿を描く。



■J-MELO 震災1年特集

Hearts for Japan; A J-MELO 3/11 Special

3月12日(月) 総合 前1:15~1:43 (日曜深夜)

3月12日(月) NHKワールドTV (国際放送) 前8:30~8:58 ほか

NHK国際放送(NHKワールドTV)で、全世界に向けて日本の音楽を紹介している「J-MELO」。番組では、3月11日の震災発生直後から、さまざまな応援企画を行ってきた。全世界から日本に向けてのメッセージ募集、チャリティーソングの発信、そして世界中の視聴者、並びに被災地の方々とのコラボ曲。

震災から1年が経とうとしている今、これまで番組が取り組んできた企画を振り返り、また、今も世界中から寄せられている日本への励ましの声を届ける。

Eテレ

■シンサイミライ学校 いのちを守る特別授業 “釜石の奇跡” 片田敏孝教授と子どもたち

3月11日(日) Eテレ 後4:00~4:45

地震、津波、台風、水害……。日本列島を襲う自然災害。そのときに、どのようにして“いのち”を守ることができるのか。いま“防災教育”の重要性が叫ばれている。NHK大阪放送局では、阪神・淡路大震災15年を機にスタートした「リエゾン被災人」を発展させ、“防災教育”に特化したサイト「シンサイミライ学校」にリニューアルする。防災授業のわかりやすい解説や実践の成果などを紹介、番組とも連動し、最先端の防災授業を全国の学校で実践できるようにするという画期的な取り組みである。

3月11日のサイトオープンに合わせて、群馬大学・片田敏孝教授による特別授業を行う。小中学生約3千人が津波から無事避難した、釜石市の“奇跡のサバイバル”を生み出したのが、片田教授の“いのちを守る授業”だった。番組では、和歌山県田辺市の中学校で行われた片田教授の防災特別授業をあますところなく伝える。

☆シンサイミライ学校 URL <http://www.nhk.or.jp/sonae/mirai> (※サイトオープン3月11日)



■東北発☆未来塾・キックオフ 夢を描くチカラ～10年後の東北をプランニング！～

3月11日(土) Eテレ 後8:00~9:00

東日本大震災からの復興の担い手を育てるために、4月から始まる新番組「東北発・未来塾」。東北の大学生や高校生が、第一線の講師から、10年後、20年後の未来を築くために必要なチカラを学ぶ。そのスタートを宣言する特別番組。

今回の講師は「モノをつくらず、人のつながりをつくろう」「徹底的に話し合おう」というプランニングで、全国の町や島を復活させてきた“地方再生の救世主” コミュニティデザイナー・山崎亮氏。東北の未来を切り開きたい若者を番組サイトで募集、選ばれた若者たちが1か月にわたり復興のために必要な「夢を描くチカラ」を徹底的に学ぶ。実行可能かつ独創的な夢を描くには、いくつかの段階と鉄則があるという。その試行錯誤をドキュメント。2月に開かれる未来塾入学式では、番組に興味をもった100人の若者たちを前に「10年後の東北」をプレゼンテーションする。

番組案内人：サンドウィッチマン

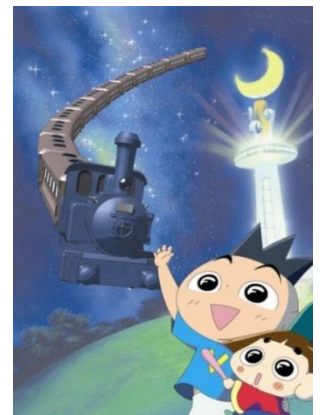
■おじゃる丸スペシャル

銀河がマロを呼んでいる～ふたりのねがい星～

3月20日(火) Eテレ 後6:00~7:00

放送開始から今年15年目を迎えるアニメ「おじゃる丸」の長編スペシャル。岩手県花巻出身の宮沢賢治が描いた『銀河鉄道の夜』をベースに、東北のモチーフが散りばめられた架空の世界を、おじゃる丸とカズマが銀河鉄道に乗って旅する。「ねがい」をかなえるため、友情と絆を確かめながら困難をのりこえていくふたりの姿を通して、全国の子どもたちに勇気と元気を届ける。

また、アニメに続きおじゃる丸が東北を訪ねる実写ドキュメントを放送。昨年、宮城・福島で行ったNHK被災地応援イベントキャラバン「おじゃる丸がやってくる」の様子などを紹介する。



BS 1

■スポーツのチカラ ～震災と戦うアスリートたち～

3月11日(日) BS1 後7:00～7:50 後8:00～8:49

東日本大震災で、グラウンドを奪われ、道具を流され、メンバーを失った東北各地のスポーツ選手たち。彼らは、この未曾有の困難とどう向き合ってきたのか？ 番組では、日本を代表する3人のアスリートが、被災地のスポーツ選手たちを訪ね、対話を重ねる。危機に直面してこそ浮かび上がる「スポーツの真の力」とは何か探っていく。

- 「町が津波に飲まれた伝統のラグビーチーム (釜石市)」
＜出演＞ 大畑大介 (ラグビー元日本代表)
- 「存続の危機に立たされたサッカーチーム (女川町)」
＜出演＞ 北澤豪 (サッカー元日本代表)
- 「海の上で震災に遭遇した高校のヨット部 (宮古市)」
＜出演＞ 白石康次郎 (海洋冒険家)



■シリーズ震災後を歩く ～海外ジャーナリストの見た日本～

3月12日(月)～14日(水) 後9:00～9:50

カナダ・中国・ドイツの三国から、それぞれの国を代表するジャーナリストたちを招へいし、震災後の東北をはじめ日本の姿を、彼らの独自の視点で切り取ってもらい。海外の目から見ると、日本人が自分たちで考えているのとはまた違った目線から、新たな「日本の姿」が浮かびあがる。一部は国際共同制作で制作するなど、BS1だけでなく、NHKワールドやさらに海外のメディアでも放送してもらい、幅広く震災後の日本の様子を海外に伝える。



- 第1回(3月12日) 「自然との共存を求めて ～カナダ・デヴィッド・スズキ～」
- 第2回(3月13日) 「隣国の記者が見た震災後の日本 ～中国・崔永元～」
- 第3回(3月14日) 「明日への一步 ～ドイツ・マリオ・シュミット～」

BSプレミアム

■震災から1年“明日へ”コンサート

3月10日(土) BSプレミアム 午後4:00～10:00 <生放送>

(中断 午後6:45～7:00)

総合 午後7:30～8:45 <生放送>

首都圏(千葉県・幕張会場)と東北(福島県・須賀川会場)の2つの会場から、BSプレミアムと総合テレビで6時間にわたる生放送を行い、人気アーティストやトップ歌手が“音楽の力”を通じて被災地にメッセージを届ける。総合司会は中居正広さんと有働由美子アナウンサー。

ラジオ第1

■仙台発 ラジオ深夜便

3月10日(土) ラジオ第1 後11:10 ~11日(日) 前5:00



仙台放送局のスタジオから生放送。仙台出身の女優・鈴木京香さんによる、NHKに寄せられた被災者からの手紙の朗読や、津軽三味線奏者・浅野祥さんの演奏、「自然災害と日本人」と題した宗教学者・山折哲雄さんの講演会を伝える。アンカー：加藤成史アナウンサー

■復興へ、あしたのために

3月11日(日) ラジオ第1 前10:05~後4:00

被災地の復興の現状と全国からの支援について、各地からの中継も交えた6時間の長時間編成「復興へ、あしたのために」を放送する。

今回の震災では、全国からさまざまな支援が行われているが、インターネットなどを活用したネットワークや新しい繋がりによる支援が広がっている。こうした取り組みは、若い世代から始まり、全国に広がっている。その取り組みから見えてくる被災地の現状や復興のあり方について、宮城県石巻市に設けた特設スタジオからお伝えする。

FM

■ココロウタ

3月11日(日) FM 後2:00~6:00



「音楽には人を勇気づける力がある」。震災から1年、音楽の力を信じるアーティストたちによって被災地への応援歌が数多く生まれ、音楽は多くの被災者の心に癒やしや勇気を届けてきた。「ココロウタ」は、日本各地でこの1年間に生みだされた被災地への応援歌や、被災者の方々が勇気づけられた歌を通じて、被災地に心からのエールを送る番組。番組中には、リスナーの思いを集めて新たな「ココロウタ」を制作。ツイッターを通じて被災者への思いや復興への願いの言葉を募集し生放送中に歌詞を作り上げると共に、被災地を応援したいというアーティストが曲を書き下ろし、「ココロウタ」を完成させる。

NHKワールドTV (国際放送)

■LESSONS OF MARCH 11th ONE YEAR ON

3月11日(日) NHKワールド 後2:00~2:50 ほか

巨大地震・大津波・原発事故、未曾有の災害に見舞われた日本は、この1年で何を学んだのか。どこまで復興したのか？ これからの課題は？ NHKワールドが1年間定点観測で伝え続けた南三陸町から、発生時刻午後2時46分を迎える人々の姿、復興の現状と支援の課題を、生中継で伝える。

また、24時間ニュース「NEWSLINE」では、3月5日から5日間連続で、被災地の様子、被災者の今を特集企画で中継を交え伝える。

2012年2月22日

報道資料

NHK東日本大震災「明日へ」プロジェクト
NHK広報局

「明日へ」復興支援ソングについて

NHK 東日本大震災プロジェクトでは、被災地の復興を応援するテーマソング「花は咲く」の制作を下記の方々をお願いすることになりました。

作曲・作詞、そして歌唱を被災県出身の方、あるいはその地域にゆかりの深い方が手掛けます。また、歌唱されている方々の映像を収録したミュージックビデオの制作もいたします。

なお、作詞家・作曲家の著作権料などはご厚意としての義援金という形で、NHK厚生文化事業団を通じて被災地に贈られる予定です。

○曲の概要

タイトル 「花は咲く」

作詞 岩井俊二 作曲 菅野よう子 (ともに宮城県出身)

歌 ①被災地域出身・あるいはゆかりの歌手・タレント・スポーツ選手など

②その他、東北の学校の合唱部など複数バージョンを制作予定

映像監督 岩井俊二

○放送予定

3月10日(土)～11日(日)の総合テレビでの震災関連番組の長時間編成、および10日(土)BSプレミアム「震災から一年“明日へ”コンサート」で放送。

3月以降、震災関連の特集番組や「明日へ1min」、WEBサイトや全国のイベントなどでも使用します。

4月以降、「明日へ～支えあおう～」(総合テレビ・日曜10:05～)をはじめ、複数の震災関連番組のテーマソングとして放送。